

⑫ 公開特許公報(A)

平4-126057

⑤ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成4年(1992)4月27日

A 23 L 2/38

B

9162-4B

審査請求 有 請求項の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 海水入り清涼飲料水

⑮ 特 願 平2-244103

⑯ 出 願 平2(1990)9月17日

⑰ 発 明 者 佐 藤 唯 行 東京都江東区北砂6-20-22

⑱ 出 願 人 株式会社日医推奨広連 東京都江東区北砂6-20-22

明 細 書

1. 発明の名称

海水入り清涼飲料水

体に吸収しやすい清涼飲料水が普及して
おりますが、後述のごとき問題点がある
ことに着目して行われた

10. 特許請求の範囲

海水に適量の水、糖類、果汁、エッセンス、
アミノ酸、ビタミン類、植物エキス、炭酸、
香味料、甘味料、乳酸及び乳酸菌ハチン、
ニコチン酸、レリタシン酸ナトリウム、酸味料、
増粘剤、着色料、安定剤、乳化剤、繊維、
脂肪、灰分、アルギニン、カフェイン保存料、香料
を混合攪拌した清涼飲料水

(1) 発明が解決しようとする問題点

天然や合成の単一のミネラルの組み合わせ
せにより発汗により失われる水分や
電解質を補給するだけでなく
バランスのとれた各種ミネラルを同時
に摂取する事が理想的な事は多くの
医学者及び栄養学者達のデータから
解明がなされている。

10. 発明の詳細な説明

(1) 産業上の利用分野

この発明は天然の海水を利用した
清涼飲料水に関する

(2) 従来の技術

最近、清涼飲料は体に近い浸透圧
が研究解明され発汗により失われる
水分、電解質をスムーズに補給
する為に各種ミネラルを混入する事で

(2) 問題を解決する為の手段

従来に学者たちにより解明されている
資料により海水こそ生命の源泉であり
海水の含む天然ミネラルはまさに体液
や血清、妊産婦の羊水、人間の体に
最も近い成分であることが解明されて
いるので清涼飲料水に海水を混入する事が

面倒なミネラルの配合をすることなく体の健康上の為にも極めて理想的な清涼飲料水を提供することにある。

(7) 実施例

この発明の好ましい実施例を以下に説明する。基本的には3%~5%の海水を混入する。

尚上記割合はあくまでも、ひとつの例であってこれらの数値に限定されることなく必要に応じ種々増減可能である事はいうまでもない。

天然の海水の含むミネラル及び成分はすでに多くのに学者に解明されているので必要があればそのコピーも添付する事が出来る。

いずれにせよ生命の源である天然の海水を入れた清涼飲料水は今日に付いたものである。

(8) 発明の効果

この発明は以上述べたように天然の海水を混入することにより次の様な優れた効果を奏する

- ① 面倒なミネラルの配合が必要なくなるのでコストが削減できる
- ② バランスのとれたミネラルを自然に摂取できるので栄養学上の価値は増し。
- ③ 従来の清涼飲料水に比べて体に浸透しやすくなる。
- ④ 海水と他の成分の組み合わせによってはあらゆる料理にも利用出来るので今までの簡菜に各種ミネラルを摂取する事が可能になるので健康上にも丈夫な骨や体を創り出す事が出来る
- ⑤ 海水の各種ミネラルの働きにより他の成分の味を引き出してくれるのでおいしく味わう事が出来る。